

科目名	母性看護学概論	単位	1	時間	30	講師名	院内外講師(助産師)
開講時期	1年生 2学期						
科目の目的と概要	女性のライフサイクル各期の特徴を理解し、母性の健康に関する諸問題や、生命倫理・法律・制度について理解するとともに、母性看護の役割を学ぶ。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP2, DP3, DP4, DP5の達成に寄与						
到達目標	1. 母性看護の対象が理解できる。 2. 母子を取り巻く社会の動向が理解できる。 3. リプロダクティブ・ヘルス/ライツの観点から母性看護の概念の変遷を理解できる。 4. 女性のライフサイクル各期における健康問題と看護・ヘルスプロモーションが理解できる。 5. 母性看護の役割と課題が理解できる。						
回数	教育内容	時間	方法				
1	母性とは(母性、父性、親性の違い 親役割の獲得) 母性看護とは(概念 母性看護に関わる職種 母性看護の場と特徴 母性看護・周産期に関する医療体制)	2	講義				
2	母性看護における主要な理論と概念	2	講義				
3	母子と家族の発達	2	講義				
4	母子保健 母子保健統計 母子保健にかかわる法律	2	講義				
5	母子保健 母子保健施策	2	講義				
6	リプロダクティブ・ヘルス/ライツにおける概念と動向 リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する課題	2	講義				
7	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する看護の実際 性感染症と予防 受胎調節と家族計画 人工妊娠中絶	2	講義				
8	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する看護の実際 ドメスティックバイオレンス 性暴力被害者 児童虐待	2	講義				
9	女性のライフサイクル各期の心理的・社会的特徴 女性の生涯における健康と支援 女性外来とヘルスプロモーション	2	講義				
10	思春期における女性の健康問題と看護 (月経困難症、性感染症) 思春期における女性のヘルスプロモーション	2	講義				
11	成熟期における女性の健康問題と看護 (生殖器疾患、悪性疾患、不妊、妊娠・出産の異常、望まない妊娠、精神的ストレス)	2	講義				
12	成熟期における女性のヘルスプロモーション	2	講義				
13	更年期における女性の健康問題と看護 (更年期の身体的変化、更年期障害、骨粗鬆症) 更年期における女性のヘルスプロモーション	2	講義				
14	老年期における女性の健康問題と看護 (骨盤臓器脱、尿失禁・過活動膀胱、便失禁、萎縮性膣炎・外陰炎) 老年期における女性のヘルスプロモーション	3	講義				
15	終講試験	1	試験				
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	新体系看護学全書 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護(メヂカルフレンド社)						
関連科目	倫理学、社会学、人体の構造演習、関係法規、公衆衛生学、健康支援論、保健医療論、看護学概論、成人看護学概論、母性看護学、小児看護学概論						

科目名	周産期看護援助論	単位	1	時間	15	講師名	院外講師(助産師)
開講時期	2年生 2学期						
科目の目的と概要	周産期にある対象に必要な看護技術の実際を理論と根拠に基づいて学ぶ。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP2, DP3, DP4の達成に寄与						
到達目標	1. 妊娠・分娩・産褥期の対象に必要な技術が理解できる。 2. 新生児に必要な技術が理解できる。 3. 周産期にある対象に必要な技術の基本的な方法が習得できる。						
回数	教育内容				時間	方法	
1	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 1. 妊娠期に必要な技術 1) 胎児の成長と健康状態をアセスメントするための観察技術 子宮底長・腹囲測定 胎児心音聴取 レオポルド触診法 NST 超音波検査				2	講義	
2	2. 分娩期に必要な技術 1) 分娩進行と胎児の健康状態をアセスメントするための観察技術 2) 産通緩和(補助動作・呼吸法・マッサージ・圧迫法・体位) 3) 分娩直後の観察技術(胎児附属物の観察と計測:胎盤計測)				2	講義	
3	3. 産褥期に必要な技術 1) 子宮復古状態の観察(子宮底の測定) 悪露交換 産褥体操 2) 母乳栄養の確立を促進するための技術 乳管開通 乳頭・乳輪・基底部マッサージ 搾乳 抱き方 乳頭の含ませ方・はずし方				2	講義	
4	4. 技術の実際 レオポルド触診法、子宮底長・腹囲測定 補助動作、呼吸法 乳頭、乳房マッサージ、児の抱き方の実際				2	演習	
5	5. 新生児期に必要な技術 1) 赤ちゃんの能力 2) 授乳方法・抱き方・オムツ交換 3) 育児に関する保育指導				2	講義	
6	4) 観察技術 アプガースコア、バイタルサイン測定、身体計測、全身の観察				2	講義 演習	
7	5) 沐浴の実際				2	演習	
8	終講試験				1		
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	新体系看護学全書 マタニティサイクルにおける母子の健康と看護(メヂカルフレンド社) 写真でわかる母性看護技術(インターメディカ)						
関連科目	母性看護学、小児看護学概論						

科目名	周産期看護方法論 I	単位	1	時間	30	講師名	院内外講師(助産師)
開講時期	2年生 1学期						
科目の目的と概要	妊娠期・分娩期・産褥期の身体的、心理的、社会的変化および胎児の成長発達と新生児の生理的特徴をとらえ、周産期にある対象の看護を理解する。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP2, DP3, DP4の達成に寄与						
到達目標	1. 妊娠・分娩・産褥期の対象の身体的、心理的、社会的変化とそれらへの適応が理解できる。 2. 妊娠・分娩・産褥期の対象のセルフケアと健康障害の予防や健康増進を促す看護援助が理解できる。 3. 母と子の関係作りや家族形成への援助が理解できる。 4. 新生児の母体外生活適応過程と看護援助が理解できる。						
回数	教育内容	時間	方法				
1	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 1. 妊娠期の身体のしくみ 妊娠の定義、メカニズム、胎児の成長発達 母体の変化、マイナートラブル等	2	講義				
2	2. 妊娠期の看護 妊娠・分娩予定日の診断、定期健康診査、異常の予測等	2	講義				
3	2. 妊娠期の看護 妊娠各期の保健相談または保健指導(妊娠前期～中期)	2	講義				
4	2. 妊娠期の看護 妊娠各期の保健相談または保健指導(妊娠中期～後期)	2	講義				
5	3. 分娩期の身体のしくみ 分娩のメカニズム、3要素、開始・進行・評価等	2	講義				
6	3. 分娩期の看護 NSTの判読	2	講義				
7	4. 分娩期の看護 分娩経過にあわせた看護(分娩第1期～4期)	2	講義				
8	4. 分娩期の看護 分娩経過にあわせた看護(分娩第1期～4期)	2	講義				
9	5. 産褥期の身体のしくみ 進行性変化、退行性変化、心理	2	講義				
10	6. 産褥期の看護 産褥復古を促す看護 愛着形成を促す看護 母乳栄養・育児・親役割への支援、退院指導等	2	講義				
11	6. 産褥期の看護 産褥復古を促す看護 愛着形成を促す看護 母乳栄養・育児・親役割への支援、退院指導等	2	講義				
12	7. 事例を用いて看護過程の展開(計画立案まで)	3	講義 演習				
13	8. 新生児の身体のしくみ 胎児の発育と生理 胎児の発育と健康状態の診断 新生児の定義 新生児の生理・機能	2	講義				
14	9. 新生児のアセスメントと看護 母親および家族の健康状態と関連するリスク 出生直後から移行期、移行期以降の看護	2	講義				
15	終講試験	1	試験				
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	新体系看護学全書 マタニティサイクルにおける母子の健康と看護(メヂカルフレンド社) 写真でわかる母性看護技術(インターメディア)						
関連科目	人体の構造演習、母性看護学、小児看護学概論						

科目名	周産期看護方法論Ⅱ	単位	1	時間	30	講師名	院外講師(医師・看護師)
開講時期	2年生 2学期						
科目の目的と概要	ハイリスク周産期と女性生殖器に関わる健康障害と看護を学ぶ。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP2, DP3, DP4の達成に寄与						
到達目標	1. 女性生殖器系疾患が理解できる。 2. 妊娠・分娩・産褥期の異常が理解できる。 3. 妊娠・分娩・産褥期の異常時の看護が理解できる。 4. 新生児の異常とその看護が理解できる。						
回数	教育内容	時間	方法				
1	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 1. 女性生殖器系疾患 産婦人科の良性疾患 子宮筋腫、子宮内膜症、感染症等	2	講義				
2	1. 女性生殖器系疾患 子宮頸がん、子宮体部がん、卵巣がん全般、乳がんについて 発生から治療まで	2	講義				
3	2. 妊娠期・分娩期・産褥期の異常 ハイリスク妊娠の各疾患について 妊娠高血圧症候群 多胎妊娠及び血液不適合等	2	講義				
4	2. 妊娠期・分娩期・産褥期の異常 流産、早産、子宮外妊娠、胎盤異常等	2	講義				
5	2. 妊娠期・分娩期・産褥期の異常 分娩異常、陣痛の異常、回旋等の異常からの出血とその対策	2	講義				
6	2. 妊娠期・分娩期・産褥期の異常 分娩時出血の対応、吸引分娩、帝王切開等	2	講義				
7	2. 妊娠期・分娩期・産褥期の異常 産褥期の異常(子宮復古不全、産褥熱・乳腺炎等)	2	講義				
8	2. 妊娠期・分娩期・産褥期の異常 産褥期の異常(子宮復古不全、産褥熱・乳腺炎等)	1	講義				
9	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 3. 妊娠期の異常時の看護 切迫流産、早産、胎盤の異常、妊娠高血圧症候群(HDP)	2	講義				
10	3. 妊娠期の異常時の看護 出生前診断とケア 合併症をもつ妊婦の看護(妊娠糖尿病等)	2	講義				
11	4. 分娩期の異常時の看護 破水、分娩遷延 胎児機能不全のリスクのある産婦 異常分娩時の看護	2	講義				
12	4. 分娩期の異常時の看護 帝王切開術 弛緩出血	2	講義				
13	5. 産褥期の異常時の看護 産褥期の異常と回復促進の看護、乳房トラブル時の看護	2	講義				
14	5. 産褥期の異常時の看護 障害のある児・死産の看護	2	講義				
15	6. 新生児の異常時の看護 新生児仮死、低出生体重、高ビリルビン血症等	2	講義				
16	終講試験	1	試験				
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 女性生殖器(医学書院) 新体系看護学全書 マタニティサイクルにおける母子の健康と看護(メヂカルフレンド社) 写真でわかる母性看護技術(インターメディカ)						
関連科目	人体の構造演習、母性看護学、小児看護学概論						